

岸和田駅東地区 まちづくりニュース

第 8 号
2009.12

発行：岸和田駅東地区景観まちづくり協議会

「まちづくりニュース」第 8 号をお送りいたします。

岸和田駅東地区景観まちづくり協議会は、平成 9 年に設立しました。平成 10 年には岸和田市長より景観条例による景観形成市民団体として認定されました。

これまで、調査研究活動、先進都市調査研究、景観形成基準（案）の策定（岸和田駅東地区『景観ガイドライン（案）』）やまちづくり活動に取り組んできました。

過年度には、写真展やイルミネーションプロジェクトへの参画などの活動を行い、本年度も皆様のご協力の下、花いっぱいプロジェクトなどまちづくり活動を実施しております。このような活動について、ニュースとして、その一部をご報告します。

活動報告

花いっぱいプロジェクト

【日時】平成 21 年 9 月 9 日（水）

【場所】岸和田駅東地区内、東光小学校
本会では、潤いのある景観形成を進めるため、花いっぱいのまちなみとなるよう東光小学校や公園緑化協会と連携し、花いっぱいプロジェクトを昨年引き続き実施しました。小学校の子供たちが、植えた花鉢を地域の方々に育ててもらい、花と緑の彩りにあふれた潤いあふれるまちなみと成るよう、継続して取り組んでいます。地域に根ざし、次世代につながる取組みとして、多くの方に喜んで頂いております。



大切に育てて下さいね
ありがとう。

今年は、49 名の参加で、赤、白、ピンクの 3 色のニチニチソウを植えた鉢を、120 鉢準備し、岸和田駅東停車線沿道の 56 ヶ所の事業所やお宅でお世話をお願いしております。

ご通行の際には、可憐な花をお楽しみください。また花のお世話などご協力頂いている皆様には、日々の水遣りなどよろしくお願ひいたします。



先進都市視察研究

【日時】平成 21 年 11 月 26 日（木）【場所】 和歌山県田辺市、広川町

本会では、景観まちづくりに役立てるため、近隣の先進地区の視察研究を行っています。

平成 21 年度は、和歌山県田辺市で、まちを花でいっぱいにとしようと昭和 58 年から活動を始め、花を育てる共同作業などを通して街の花人を目指している NPO 法人「花つぼみ」にお伺いし、お話を聞かせてもらいました。

また、約 155 年前、安政の大津波の際、多くの村人の命を守った功績をたたえて建てられた「稲むらの火の館（津波防災教育センター）」の見学を行いまちづくりと防災の視点から視察を実施しました。多くのことを学ばせて頂き、本地区に還元していきます。



花つぼみと意見交換



稲むらの火の館視察

建築計画協議

地区内で建築行為等を行う際は、『景観ガイドライン（案）』を参考、活用していただき、快適で潤いのあるまちなみとなるようご協力をお願いいたします。

また、本会との協議についてもよろしく申し上げます。

今後の取組みについて

本年度の活動の一部をご報告しました。今後も多くの取組みが継続、発展するよう活動を行ってまいります。

今後とも、本地区が岸和田の顔として地域住民の誇りとなるような、快適で潤いのあるまちなみとなるよう、また、次のまちづくりの担い手となる若い世代へより良いものを引き継げるよう活動を行いますので、ご理解とご協力をお願いいたします。



お問い合わせ先

岸和田駅前地区景観まちづくり協議会

会	長	出 口	晴 夫
副	会	長	前 田 宗 一（別所町）
副	会	長	道 齋 敏 一（野田町）
副	会	長	森 下 良 雄（作才町）

（市役所協力部署）

まちづくり推進部都市計画課街づくり支援担当

： 0 7 2 - 4 2 3 - 9 5 3 8

e-mail : tokei@city.kishiwada.osaka.jp